

第14回 市民医療フォーラムを開催しました！

去る9月30日(土)に、「第14回 市民医療フォーラム～知って得する健康講座～」を舞鶴市政記念館赤れんがホール2号棟にて開催いたしました。

これは地域住民の皆様の医療・健康知識の向上を目的として、年に一度、一般社団法人舞鶴医師会と舞鶴共済病院の共催で行っており、今年は、舞鶴医師会から岸本病院院長 岸本道博先生、当院からは外科部長 畠山知也先生を講師に迎えてご講演いただきました。

参加人数は74名と、幅広い年齢層の方々にご来場いただき、盛況裡に終えることができました。

今後も地域住民の皆様の健康増進に貢献できるような魅力ある医療フォーラムを企画したいと思います。



会場の様子



演題1 『大腸癌に対するロボット手術』

舞鶴共済病院 外科部長 畠山 知也 先生

大腸癌の説明とその治療法について講演いたしました。なかでもロボット支援手術(ダビンチ手術)については実際の手術動画を供覧し、ご来場いただいた方からは「人間の手のように動いており、技術の進歩に驚いた」「自分や家族がもし癌になったときの安心材料になった」などのお言葉をいただきました。



演題2 『新型コロナウイルスについて』

岸本病院 院長 岸本 道博 先生

2019年に初めて新型コロナウイルス感染が確認されてから現在までの推移や、舞鶴市の感染状況についてご講演いただきました。また、インフルエンザ・アデノウイルスなど現在流行している感染症についてもご講演いただき、アンケートには「身近な感染症の流行状況がよくわかった」「舞鶴市内の現状を知ることが出来てよかった」との感想が多く寄せられました。

◆アンケートより(抜粋)

- ・実際にダビンチ手術をされている先生のお話が聞けてとても有意義でした。
- ・舞鶴市内の感染状況がよくわかりました。自己管理するための大切なお話を聞かせていただきありがとうございました。
- ・貴重なお話が聞けてよかったです。また参加したいと思います。

ご来場いただきありがとうございました！

